

平成29年度 八代市通学路安全推進会議 通学路危険箇所対策予定一覧表

No.	学校名	危険箇所名 (路線名・箇所名・住所等)	通学路の状況	対策		
				内容	主体	状況
1		八千把小学校前の道路	公民館前の横断歩道を渡るのだが、児童や保育園の送迎車で交通量が多い。第四中方面からは下り坂になっており、車のスピードが速い。中学生の自転車が道路の左右関係なく通るので、危険なこともある。児童を送る親が、雨の日は多い。	引き続き、学校・PTA、交通指導員の方々と連携し、安全指導を行う。	学校	対応中
				注意喚起のステッカーを当該道路西側交差点へ設置した。	八代市 市民活動政策課	対応済み
2		東幹線の交差点周辺道路	車の量が多く、また、車が見えにくい。運転者にとっても視界が悪くなっている。横断歩道の位置が変更となり、2段階での横断となった。交通事故あり。	ガードレール、カラー舗装の設置等、周辺の道路状況を考慮し、安全対策を検討する。	八代市 土木課	検討中
				自動車のドライバーに対する注意喚起の看板を設置した。	八代市 市民活動政策課	対応済み
3	八千把小学校	第四中学校脇の道路・交差点	第四中脇の通学路は、幅員狭小であることに加え、第四中・八千把小前の道路との交差点に出る際、自動車からの視認性がとても悪く、危険である。	安全性を考慮したうえで、他の地点で横断するよう、通学路を変更した。	学校	対応済み
4		古閑中町古閑上町線	道幅が狭く、車とすれすれに歩く状態である。また、通勤時間帯は車も多く、スピードを落とさない車が多い。	今回の合同点検を踏まえ、道路拡幅改良並びに歩道整備に向けての事業計画立案を予定。	八代市 土木課	対応中
5		臨港線と東幹線道路の交差点	信号は付いているが、道幅が広く、車の量も多い。	自動車ドライバーからの歩行者に対する視認性を向上させるため、一部の木の剪定・伐採等を検討する。	県南広域本部 土木部	検討中

平成29年度 八代市通学路安全推進会議 通学路危険箇所対策予定一覧表

No.	学校名	危険箇所名 (路線名・箇所名・住所等)	通学路の状況	対策		
				内容	主体	状況
6	八千把小学校 浜分校	県道251号と市道古閑浜町線との交差点	大型車両が往来する県道251号線を歩行、横断する児童が多く、危険である。	車両に対し、減速を促す路面標示等ができないか検討する。	県南広域本部 土木部	検討中
7	代陽小学校	秀岳館高校付近の歩車分離交差点より北の三叉路	斜め後方からの車に気づきにくい。横断歩道はあるが、危険と思われる。実際に過去にこの道に繋がる歩道で事故もあっている。	横断歩道を渡る際、いったん立ち止まり、左右確認をするよう安全指導をする。	学校	対策済み
8		八代市役所付近（中央線）	朝夕の通学時間帯には渋滞が発生するうえに、複数の学校の通学路として利用されていることから、安全で円滑な交通の確保が必要。	通学路の安全確保をはじめ、学校、病院、中心市街地へのアクセス強化を図る道路として、市役所の新庁舎建設後、交通の状況を調査したうえで、整備を行う予定。	八代市 都市整備課	対応中
9	太田郷小学校	西片西宮線と第二中学校前道路の交差点	新しくできた道路の交通量が多く、「一時停止」の標識が一方しかないのでスピードを出して通過する車が多い。特に朝の通勤・登校時間帯は、児童の横断に危険を感じる。	自動車のドライバーから、横断歩道や待機場所が目立つように、縁石等に塗装などを施す。	八代市 土木課	対応中
				自動車のドライバーに対する注意喚起の看板を設置した。	八代市 市民活動政策課	対応済み
10	千丁中学校	千丁中学校北西角のT字路	千丁中学校の西側道路は、県道の抜け道として通行量が多い。通学者数も多く、T字路の見通しが悪いため危険。	車両の一時停止を促すため、路面に「止まれ」文字の標示を行った。	千丁建設地域 事務所	対応済み
				車両と歩行者を明確に分けるため、外側線の引き直しを行った。		対応済み
				木の伐採ができないか、関係部署と検討を行う。	学校・ 教育委員会	検討中

平成29年度 八代市通学路安全推進会議 通学路危険箇所対策予定一覧表

No.	学校名	危険箇所名 (路線名・箇所名・住所等)	通学路の状況	対策		
				内容	主体	状況
11		千丁町コンビニ南東側T字路付近	交通量が非常に多く、カーブもあって見通しが悪い。県道横断者の事故が毎年数件発生している。	自動車のドライバーに対する注意喚起看板等の設置を検討する。	県南広域本部 土木部	検討中
				引き続き学校において児童生徒に対する安全指導を行う。	学校	対応済み
12	千丁中学校	千丁郵便局から東への道路	歩道がなく、蓋のない用水路が道路脇に並行しており、転落の危険性あり。	歩道の設置について、道路管理者（県南広域本部）に要望する。	千丁建設地域事務所	対応中
				用水路蓋については、用水路の管理者（八代平野北部土地改良区）と協議する。	学校・ 教育委員会	対応中
13		千丁駐在所北側・夜狩川橋北側約200mの交差点	直線道路なので、スピードを出す車が多い。ミラーは設置されているが、ビニールハウスで見通しが悪いため、交通事故が発生している。	自動車のドライバーに対する注意喚起看板を設置する。	千丁建設地域事務所	対応中
				南北を通行するドライバーが、当該交差点を認識できるよう、区画線（両外側線）を設置した。	千丁建設地域事務所	対応済み
				東西を通行するドライバーが、当該交差点を認識できるよう、一時停止線、「止まれ」標示及び両外側線を設置し、「止まれ」の補助標識（自転車も止まれ）を移設した。	千丁建設地域事務所・ 八代警察署	対応済み
				横断歩道の集約に向け、検討する。	八代警察署・ 学校・ 教育委員会	検討中
14	文政小学校	県道42号線の文政小学校前の交差点	見通しの良い交差点ではあるが、事故が起こったこともある。地震の影響で交通量が増えている。交通指導員が交通指導をしてくださっている。校長が毎朝交通指導をしている。職員やPTAも時期を決めて交通指導をしている。	横断歩道の集約に向け、検討する。	八代警察署・ 学校・ 教育委員会	検討中

平成29年度 八代市通学路安全推進会議 通学路危険箇所対策予定一覧表

No.	学校名	危険箇所名 (路線名・箇所名・住所等)	通学路の状況	対策		
				内容	主体	状況
15	有佐小学校	麓川踏切付近	学校としても指導はしているが、注意喚起が必要な場所である。	踏切周辺の道路の改良工事を進め、歩道の確保も併せて行う。	鏡建設地域事務所	対応中
				道路改良工事に併せ、児童が安全に通学できるよう、横断歩道の設置等について検討する。	八代警察署	検討中
16	高田小学校	国道219号線の肥薩おれんじ鉄道陸橋手前	上下線とも下っているため、通常の数より速い。また、横断歩道が一番くぼんだところがあるので、車の接近がわかりにくい。	自動車のドライバーに対する注意喚起の路面標示を検討する。	県南広域本部 土木部	対応中
				自動車のドライバーに対する注意喚起看板の設置を検討する。	八代市 市民活動政策課	検討中
17		豊原中町交差点	国道より保育園の送迎の車が進入してくるが、高低差があるので見にくい。	安全性を考慮したうえで、通学路の変更を検討する。	学校	検討中
18	第六中学校	金剛小学校弥次分校近くの三叉路	金剛小弥次分校から県道八代不知火線に入る三叉路は自動車の確認が難しいため視野と反対側から自転車が通過した場合に危険性が高くなる。	引き続き学校において児童生徒に対する安全指導を行う。	学校	対応中
19		第六中学校前の堤防付近道路	堤防から下った交差点は、堤防下の道路と交差する場所であるが、最近、自転車に乗った生徒と車が接触する事故があった。	引き続き学校において児童生徒に対する安全指導を行うとともに、通学路の変更についても視野に入れ検討する。	学校	検討中

平成29年度 八代市通学路安全推進会議 通学路危険箇所対策予定一覧表

No.	学校名	危険箇所名 (路線名・箇所名・住所等)	通学路の状況	対策		
				内容	主体	状況
20	第六中学校	第六中学校体育館東側のT字路	T字路のすぐ横に民家があり、また、付近はカーブになっているため、車から歩行者が見えづらい。通学中の生徒と接触事故を起こす危険性がある。	自動車ドライバーに交差点をより認識させるため、外側線の引き直しをする。	八代市土木課	対応中
				カーブミラーの設置申請について、町内会長と協議する。	学校	対応中
21	東陽中学校	東陽中学校校門から県道25号線への出入口	東陽中学校から県道へ出るときに、県道がカーブしているため、見通しが悪く事故発生の危険性がある。	草や低木を剪定し、視界を確保することができないか検討する。	東陽建設地域事務所	検討中
22	鏡中学校	鏡コミュニティセンター付近の道路	朝夕の通学時間帯には、車の通行が非常に多く、カーブもあって見通しが悪い。また、歩道が狭いため、車道を歩く歩行者も見受けられて危険である。	道路拡幅改良並びに歩道整備を進める。	鏡建設地域事務所	対応中
23		鏡中学校体育館付近	道が狭く交通量が多い。小学生の通学路にもなっている。	引き続き学校において児童生徒に対する安全指導を行う。	学校	対応中
			植木剪定について相談する。	鏡建設地域事務所	対応中	
24	坂本中学校	くま川ワイワイパーク隣の車道	車道が狭く、車と離合の際、自転車では川に落ちそうになったり、溝に落ちそうになり危険。	引き続き学校において児童生徒に対する安全指導を行う。	学校	対応中
				カラー舗装、外側線の補修など、車と歩行者を分けることができるよう対応を検討する。	県南広域本部土木部	検討中

平成29年度 八代市通学路安全推進会議 通学路危険箇所対策予定一覧表

No.	学校名	危険箇所名 (路線名・箇所名・住所等)	通学路の状況	対策		
				内容	主体	状況
25	坂本中学校	百済来地区・大門瀬（八枝橋）板持	道路が急に狭くなっている。	道路管理者に対し道路拡幅を要望する。	坂本建設地域事務所	対応中
26	八竜小学校	国道219号線の「道の駅坂本」前道路	道の駅坂本前の横断で車などの通りが多いため心配である。	横断歩道の利用状況や交通状況を調査し、対処方法について検討する。	八代警察署	検討中
27		坂本町中津道地区	八竜小学校のスクールバス運行経路となっているが、道路幅員が狭く、児童と車がすれ違う際に非常に危険な状況にある。また、国道219号との交差点部は縦断差があり見通しが悪いため、運転手から児童の通行状況などの確認が難しく、危険。	道路の拡幅工事を実施し、安全を確保する。	熊本県企業局 総務経営課 荒瀬ダム撤去室	対応中
28	二見小学校	二見小学校前の道路	美容室の向かい側の路肩が崩れている。歩行者は車道を通らざるを得なくなり、車が来ると危険である。	早急に補修の検討を行う。	県南広域本部 土木部	検討中
29	第三中学校	南川大橋を下った所と第三中学校前道路が交わる交差点	新しい道で車もスピードを出していることが多い。横断歩道を渡るときに一時停止するよう指導している。	引き続き学校において児童生徒に対する安全指導を行う。	学校	対応中

平成29年度 八代市通学路安全推進会議 通学路危険箇所対策予定一覧表

No.	学校名	危険箇所名 (路線名・箇所名・住所等)	通学路の状況	対策		
				内容	主体	状況
30	第三中学校	植柳橋を麦島側に下り、すぐの横断歩道	橋を降りる際、勢いがつき危ないので必ず徐行するように指導している。自転車の中学生が歩道に出た際に、歩道上で左折車に巻き込まれる事故も起きている。	引き続き学校において児童生徒に対する安全指導を行う。	学校	対応中
31		植柳橋を植柳側に下り、すぐの交差点	橋を降りる際、勢いがつき危ないので必ず徐行するように指導している。	引き続き学校において児童生徒に対する安全指導を行う。	学校	対応中
				一時停止線の補修を行う予定。	八代警察署	対応中
				車が交差点を認識できるよう、周辺の外側線の補修を行う。	県南広域本部 土木部	対応中
32	植柳橋を植柳側に下った先の変則交差点	死角になって見えにくい。歩行者用信号がないので、車用信号に従うように指導している。	引き続き学校において児童生徒に対する安全指導を行う。	学校	対応中	
33	郡築小学校	郡築小学校前の道路と臨港線が交わる交差点	臨港線の横断歩道が、朝夕は通勤経路のためスピード超過の車が多い。また最近、大型クルーズ船のバスが登校中に来ることがあり、道幅が広いと横断歩道の距離も長く、信号機があっても危険な状況。	横断用手旗を設置した。	八代市 市民活動政策課	対応済み
				引き続き学校において児童生徒に対する安全指導を行う。	学校	対応中
34	昭和小学校	県道322号線の大鞆川手前の交差点	横断歩道のない交差点で、見通しがよいのでスピードを落とさずに走る車が多く、児童が横断する際、危険を感じる。	引き続き学校において児童生徒に対する安全指導を行う。	学校	対応中
				自動車ドライバーに交差点を認識させるため、交差点注意喚起の標示などを検討する。	県南広域本部 土木部	検討中

平成29年度 八代市通学路安全推進会議 通学路危険箇所対策予定一覧表

No.	学校名	危険箇所名 (路線名・箇所名・住所等)	通学路の状況	対策		
				内容	主体	状況
35	昭和 小学校	農免道路点滅信号交差点	朝の交通量が多く、押しボタンで信号が変わっても走り抜ける車もある。歩行者信号が青の時でも、車の停止を確認してからの横断が必要。	引き続き学校において児童生徒に対する安全指導を行う。	学校	対応中